



平成 30 年 3 月 16 日

利府町議会議長 櫻井正人 殿

会派名 一心会
代表者名 吉岡伊一郎



平成 29 年度政務活動費収支報告書

利府町議会の政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり平成29年度政務活動費の収支を報告します。

記

1 収入 政務活動費 180,000 円 (内、利子 円)

2 支出

科 目	支 出 額 (円)	備 考
調査研究費		
研 修 費	52,920	2 講座受講代交通費宿泊代
広報・広聴費	127,080	活動報告(作成・発送代)
要請陳情等活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
事 務 費		
人 件 費		
合 計	180,000	

3 残 額 0 円 (内、利子 円)

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。





平成29年度「一心会」政務活動費 出納簿

科目		1:調査研究費 2:研修費 3:広報・広聴費 4:要請陳情等活動費 5:会議費 6:資料作成費 7:資料購入費 8:事務費 10:人件費				
No.	日付	科目	摘要	収入金額	支出金額	差引残高
1	H29.4.25		政務活動費	180,000		180,000
2	H29.6.5	3	会報 発送代		29,880	150,120
3	H29.6.14	3	会報 作成代		97,200	52,920
4	H29.10.19	2	交通費及び宿泊代		22,920	30,000
5	H29.10.25	2	研修会受講代(2講座分)		30,000	0
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
	計			180,000	180,000	0

科目	科目No.	件数	金額
調査研究費	1	0	0
研修費	2	2	52,920
広報・広聴費	3	2	127,080
要請陳情等活動費	4	0	0
会議費	5	0	0
資料作成費	6	0	0
資料購入費	7	0	0
事務費	8	0	0
人件費	9	0	0
計		4	180,000

政務活動費支出票

代表者印		経理責任者印	
------	-----------------------------------------------------------------------------------	--------	-----------------------------------------------------------------------------------

支出日：平成 29 年 6 月 5 日

支出項目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出金額
	2. 研修費	7. 資料購入費	
	3. 広報・広聴費	8. 事務費	
	4. 要請陳情等活動費	9. 人件費	
	5. 会議費		
内容	活動報告送付		

29,880 円

領収書

毎度ありがとうございます

様

[別納引受]
区内特別基 (定) 18.0g
@72 415通 ¥29,880

小計 ¥29,880

郵便物引受合計通数 415通
課税計 ¥29,880
(内消費税等 ¥2,213)
非課税計 ¥0

△計 ¥29,880
合計 お預り金額 ¥29,880

(領収書等貼付)

コピーをとるため、以下の点にご

①領収書は重ねないで下さい。

②はみ出す場合は折り曲げたり

別用紙 (A4の任意用紙) に

印紙税申告納
付につき麴町
税務署承認済



※なお、支出日は領収書記載の日付で
通帳から引き出した日付ではありません

※同一の支出項目でも、日付の異なる
て添付願います。

〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2017年 6月 5日 15:37
担当：阿部 利枝子
発行No. 170605A4202 端N43箱02
連絡先：利府郵便局
TEL:022-356-2350

郵便局からのお知らせ





ご注意
ください!

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

政務活動費支出票

代表者印		経理責任者印	
------	-----------------------------------------------------------------------------------	--------	-----------------------------------------------------------------------------------

支出日：平成 29 年 6 月 14 日

支出項目	1. 調査研究費 2. 研修費 3. 広報・広聴費 4. 要請陳情等活動費 5. 会議費 6. 資料作成費 7. 資料購入費 8. 事務費 9. 人件費	支出金額	97,200 円
内容	活動報告作成代		

(領収書等貼付)

領収証

No. 99944

一心会 様 平成 29 年 6 月 14 日

金額	¥97,200-
内 消費税等	200
現金	
小切手	

但 活動報告制作代
上記正に領収いたしました



総合広告代理業 アド・ステップ
各種印刷物制作
代表 大友洋和
〒981-3203 仙台市泉区高森4丁目2-126
TEL 022-342-5161・FAX 022-342-5162



HISAGO #779

て添付願います。



利府町議会議員 吉岡しんじろう

活動報告

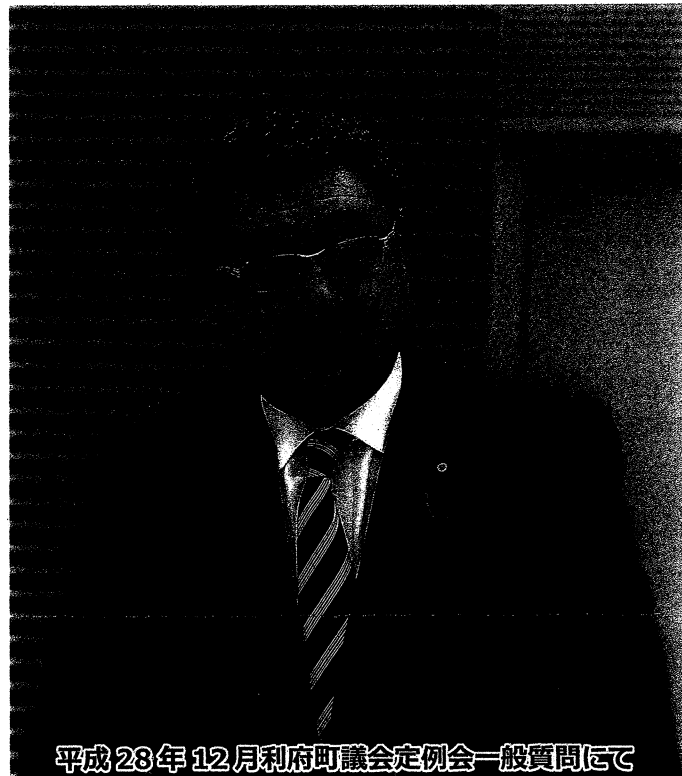
発行責任：吉岡しんじろう 利府町赤沼字砂押10-7

2017年6月 No.9

私の大好きな「梨の花」
花ことばは「愛情」

後世に誇れる利府町の発展を牽引

日頃より皆様には、大きなご支援、ならびに利府町政への協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
東日本大震災発生から丸



平成28年12月利府町議会定例会一般質問にて

えております。

さて、昭和42年10月に利府町が誕生し、今年、平成29年は、町制施行50周年を迎えております。

昭和42年当時は1908世帯、3913人の人口が、平成28年5月末には13001世帯、36264名と約4.5倍にまで発展してきました。

私は町制施行50周年を迎えるにあたり、よき歴史と伝統を受け継ぎ、後世に誇れる利府町の発展を力強く牽引していかなければならないと強く思っています。

現在我が国は、地方経済が疲弊する中、人口減少社会を迎え、地方都市によっては著しい人口の減少から

自治体消滅という、厳しく強烈な言葉までささやかれる時代に突入しました。

これまでも、『町内で雇用を生み出し、若い世代の町外流出を防ぎ、安心して暮らしていける町づくりが必要』ということを常に訴えてまいりました。

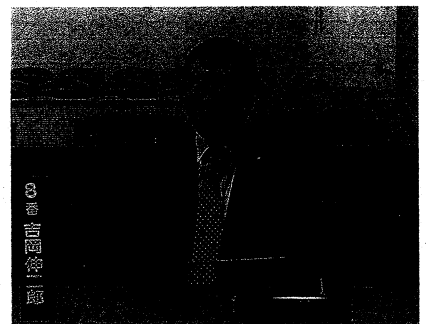
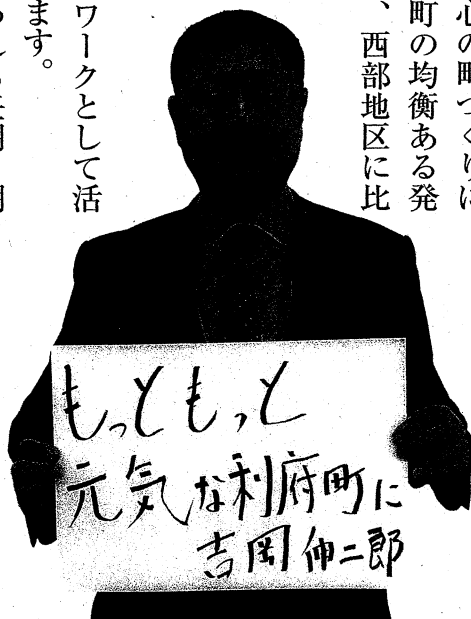
また、安心の町づくりに加え、利府町の均衡ある発展を目指し、西部地区に比べ、遅れのある東部地区の開発にも積極的に取り組むことをライフワークとして活動して参ります。

真価の問われる任期2期目、責任の大きさを自覚し、積極的に尽力して参ります。何卒、これからも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

平成29年6月吉日

利府町議会議員

吉岡 伸二郎



利府町議会議場にて



平成29年3月 予算等審査特別委員会委員長として委員会進行を務める

再質問 近年、命に関わる痛ましい事件が全国で数多く起きています。利府町でも無縁であるとは言いきれない。町内で隠れている事案、もしくは潜在的に事件になり得るような事案というのは本当に無いと理解してよろしいか。

答弁 自死を企てたとか、不登校になった、あるいは金銭強要とか精神疾患に陥った、ということとは起きていないと把握している。今後も見逃すことのないよう、悩んでいる子供がいまいかという目で各

校とも丁寧に見ていきたい。

私が思うこと

事件が起こる可能性は常にある。そして起きてからの対応では遅いということでも未然に防ぐといったことを心がけていただきたい。そしてこれからの利府町の主役となる若者への投資や教育の充実、子育てしやすい環境の整備に、今以上力を注いでいただき、子供たちの未来を創る良い手本となる教師の人材育成、教育環境の整備に力を注ぐ事を期待したい。

利府町の未来、まちづくりについて

町内には宮城スタジアムをはじめ、県の総合体育館やプール、サッカー場等大規模スポーツ施設が多くあり、イベントやコンサート、スポーツ大会の開催も多く、利府ゴルフクラブでは県唯一の女子プロゴルフトーナメントも開催されている。これだけ多くの観客が訪れる機会が多い町であるが、大規模イベントは町にとって、どれだけの経済効果があるのか疑問がある。

質問 全国的に交流人口の拡大が叫ばれているが、利府町は町の規模からすれば全国的イベントの機会は多く、他県や他市町から訪れる人は多い。大規模イベントの経済効果をどのように捉えているのか。

答弁 イベント内容が多種多様なものになっており、全体への経済効果については把握できない状況だ。しかし、昨年9月に行われた嵐のコンサート時に利府駅を利用した方々からのヒアリングでは、あくまでも試算だが4日間の間接的な経済効果は1800万円程度ではないかと推定している。

質問 イベントで多くの人が来町しても、町内には宿泊施設が少なく他市町へ逃がしている。今後宿泊施設の誘致へ向けた策などはあるのか。

答弁 昨年利府町で行われたコンサートやイベント等で訪れた方々のうち、約1万2千人が町内の宿泊施設を利用している。残念ながら仙台近郊の便利の良い立地のため、ホテル業者が建設まで至っていない。今後大規模な開発があった場合には宿泊施設の誘導を図っていきたい。

質問 大規模イベントなどで多くの人が来町しても、とどまらず、お金を使う機会も少なく帰られてしまう。町にとどまってもらうために、遊びや食といった楽しんでもらえる施策に期待する。

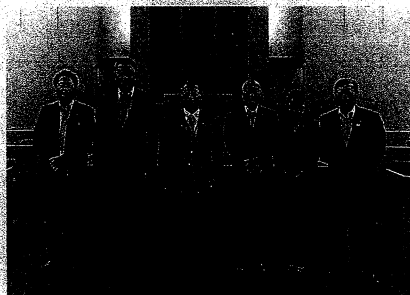
先ごろ改修した駅前の利府まち・ひと・しごと創造ステーション

シヨンの活動はどのような効果があると考えられるのか。

答弁 この施設は若者のアイデアや感性を盛り込んだデザイン性の高い施設となっている。隣接する空き店舗も活用したチャレンジシヨップもオープンして、昼も夜も本町の地場産品を使った創作料理が提供販売されている。今後も地域資源を活用した様々なコラボイベントを開催するほか、大規模イベントに訪れる方々をターゲットとした、コミュニケーションビジネスを促進するなど、利府ならではの新しい取り組みを町民や企業、団体、大学等との協働によって進めていきたい。



平成29年5月16日・17日 SNS等を利用した町の情報発信の視察で埼玉県伊奈町・三芳町へ



平成29年5月16日・17日 SNS等を利用した町の情報発信の視察で埼玉県伊奈町・三芳町へ



平成29年5月14日 議会報告会 夢民館にて

質問 平成26年から開発中の新中道地区、先ごろ始まった太子堂地区の利府町文化複合施設の開発など、町の開発は西部地区に偏った印象を受ける。東部地区は規制が厳しく開発がなかなか進んでいないのが現状だ。町内の均衡あるバランスのとれた街の開発発展を期待しているが、如何か。

答弁 現在、国の勧めるコンパクトシティーの形成に向けた将来の都市構造の核として中心市街地の整備を進めている。しかし、一層の発展をとりげ都市として自律性を高めていくためには、雇用創出を始め、定住人口の増加につなげ地域経済を力強く牽引していく、ものづくり産業を支える工業流通の産業拠点の形成も必要としている。

東部地区においても松島海岸インター周辺を拠点とした、新たな産業地として土地利用の具現化に向けた勉強会も開かれている。

今後具体的な開発計画が提案された場合には有効な土地利用が可能となるよう、県な

ど関係機関と協議調整を図りながら均衡ある、利府町発展に力を注いでいきたい。

再質問 せっかく来町した方々が目的を果たしたらすぐに帰ってしまうと言うのはもったいない。目的を果たしても利府町にとどまってもらう施策や売りだし方がないか検討しては如何か。

行政だけではできないこともある。遊びや食といった町を訪れた方に楽しみを与える民間投資を引き出す施策などにも期待したいが、如何か。

答弁 民間企業なので強制的にできるわけではないが、なるべく利府町に立地していただきたいと言う要望を発していきたい。

再質問 民間投資を引き出す策は無いかと言うことだ。まだまだ民間施設・企業と行政の融合というところが非常に少ない。利府町には活用できる企業があるわけでコラボや、タイアップして、観光並びにスポーツ観戦に訪れた方に足を止めさせる施策を考えては如何か。

如何か。



開発が進む新中道地区

答弁 コラボレーションによる活性化はとて大変有効な手段だと思う。新しいコミュニティビジネスを創出できるように模索していきたい。

再質問 新中道地区の造成工事は大方の姿が見えてきた。住宅地の販売は29年4月からと聞いているが、大規模商業施設の開業や、その他の業務地についてはどのような状況か。

答弁 29年4月ということ報道されているが、物理的に今の状況では難しい。

再質問 この開発は我が町にとつてかなり大きな開発になると思うが、当局はこの開発によって町にどのような効果があると思っているのか。

答弁 経済的な効果はもちろん、人口を増やすといった町にとつては大変有意義な開発ではないかと考えている。

再質問 町内の均衡あるバランスのとれた町の開発発展が、これからの利府町の将来を考えると不可欠であると思われる。葉山団地第2期工事が事実上先行きが見えなくなり、東部地区に対しての明かりが消えてしまった。この葉山団地第2期工事は現在どのような状況になっているのか。

答弁 震災により開発の収支バランスが取れなくなったということが進んでいない状況である。

私が思うこと



身長185センチ、町議で一番大きな高脚靴。心も大きく頑張り屋です。

今回、町長より松島海岸インターチェンジ周辺の開発について答弁がありました。国が示している法規、条例等、自然景観を守る上で当然必要なものもあると思うが、これらの困難に対処していくという町長の力強い答弁を聞き、東部地区にとつて、大変期待の持てる、明かりを灯した答弁であり、うれしく思いました。

これからも利府町の均衡の取れた発展に力を注ぎ、後世に誇れる利府町の発展を力強く牽引していきたいと考えております。是非皆様のご意見もお願いいたします。

皆さんの声をお聞かせください！

利府町議会議員

吉岡しんじろう

吉岡しんじろう ブログ
http://blog.livedoor.jp/chichipear/

吉岡しんじろう



検索



〒981-0101

宮城郡利府町赤沼字砂押 10-7 Tel&FAX 022-767-1565

政務活動費支出票

代表者印		経理責任者印	
------	-----------------------------------------------------------------------------------	--------	-----------------------------------------------------------------------------------

支出日：平成 29 年 10 月 19 日

支出項目	1. 調査研究費	6. 資料作成費	支出金額	22,920 円
	2. 研修費	7. 資料購入費		
	3. 広報・広聴費	8. 事務費		
	4. 要請陳情等活動費	9. 人件費		
	5. 会議費			
内容	地方議員研究会講座出席の為の交通費(東京往復)宿泊費 (36,500円の内 自派負担分 13,580円)			

(領収書等貼付)

領 収 書

No 00 058

一心会 様

金	億		万	3	6	5	0	0	円
---	---	--	---	---	---	---	---	---	---

但し、ご旅行代金・(クレジットカードにてお支払い)として上記の金額を正に領収しました。

平成 29 年 10 月 19 日

株式会社びゅうトラベルサービス

びゅう プラザ多賀城



〒985-0873 宮城県多賀城市中央2丁目7-1

TEL(022)362-3643 FAX(022)366-0884

収入
印紙

ご利用いただきまして
有難うございます。

政務活動費支出票

代表者印		経理責任者印	
------	-----------------------------------------------------------------------------------	--------	-----------------------------------------------------------------------------------

支出日：平成 29 年 10 月 25 日

支出項目	1. 調査研究費 2. 研修費 3. 広報・広聴費 4. 要請陳情等活動費 5. 会議費 6. 資料作成費 7. 資料購入費 8. 事務費 9. 人件費	支出金額	30,000 円
内容	地方議員研究会、2講座4		

領 収 証

一心会様

29年10月25日

★

¥30,000

但 10/25 14:00~「質問準備の効果的な方法」、
 10/26 10:00~「議会や委員会での質疑やりとり向上研修」
 2講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしましたし

一般社団法人地方議員研究会
 〒532-0004
 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
 TEL 06 (7878) 6297



て添付願います。